

建築音響研究会

委員長 阪上 公博
副委員長 羽入 敏樹, 池上 雅之
幹事 豊田 恵美, 豊田 政弘, 矢入 幹記
幹事補佐 星 和磨

■プログラム

日時 平成 23 年 12 月 21 日 (水) 13:00~17:20
場所 日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 2 階 122 会議室 (世話役: 日大星先生)
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14 (JR 中央・総武線 御茶ノ水駅下車徒歩約 3 分)
交通案内図: <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/access.html>
キャンパス配置図: <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/index.html>

参加費 無料 (事前申込不要)
資料代 1,000 円 (建築音響研究会の年間購読会員の方は無料)
議題 —— 一般 ——

—— 13:00~15:00 ——

1. 室内音響理論に基づくスピーチプライバシー対策の検討
— プライバシー臨界距離の提案 —
○羽入敏樹, 星和磨 (日大・短大), 小山由美 (日大・薬)
2. 拡声音を用いて測定した物理量 SOR と「聴き取りにくさ」の関係
— 拡声システムの調整結果を評価するツールとして —
○栗栖清浩 (TOA), 中村 進, 安 啓一, 荒井隆行 (上智大)
3. コンサートホールにおけるバルコニー下音場改善システム
— 実スケールモデル、大学講堂における検討 —
○渡辺隆行, 池田雅弘 (ヤマハ)

—— 休憩 (20 分) ——

—— 15:20~17:20 ——

4. Development of practical systems to recognize surface materials and room dimensions using photograph images for room acoustics
○Musli Nizam BIN YAHYA, Toru OTSURU, Reiji TOMIKU, Takeshi OKUZONO,
Toshiki NAGASAWA and Tomohiro ODA (Oita Univ.)
 5. 中空層内の共鳴器の構造が薄型 2 重板構造の遮音性能に及ぼす効果
— 共鳴器の開孔率の変化による影響 —
○中西伸介 (広島国際大・工)
 6. 低い周波数領域における二重壁の遮音性能の向上
— レゾネータの適用構法の検討 —
○杉江聡, 吉村純一 (小林理研), 岩瀬昭雄 (新潟大・工)
- ・研究会終了後、懇親会を予定しています。

☆研究会の中止・延期・変更の場合

やむを得ない理由により、研究会の中止・延期・プログラムの変更となる場合があります。その際は建築音響研究会のメーリングリストを連絡手段としてお知らせしますので、来場予定の方はお手数ですが下記 URL からメーリングリストの登録をお願いします。

☆建築音響研究会の今後の開催予定 [] 内発表申込/原稿締切日

1 月 浜松 (予定): 詳細未定

☆建築音響研究会の情報は、右記のホームページをご覧ください。 <http://www.soc.nii.ac.jp/asj/AA/index.html>

また建築音響メーリングリストでも適宜情報を発信しています。 <http://www.asj.gr.jp/link-ml/asj-ml-aaml.html>

☆建築音響研究会の発表申込・問合せ先

豊田 恵美 (小林理研) Tel:042-321-2841, E-mail:toyoda@kobayasi-riken.or.jp

豊田 政弘 (関西大学) Tel:06-6368-1121, E-mail:toyoda@kansai-u.ac.jp

矢入 幹記 (鹿島建設) Tel:0424-89-8063, E-mail:yairi@kajima.com